

令和2年度岐南町・笠松町総合教育会議 議事録

令和2年5月25日(月)午前10時30分から、岐南町中央公民館 学習室で開催した。
その要旨は次のとおりである。

1 出席者

岐南町長	松 原 秀 安	笠松町長	古 田 聖 人
教育長	野 原 弘 康		
教育委員	久 納 万里子	教育委員	岩 井 弘 榮
教育委員	杉 江 正 博	教育委員	林 潤 美
岐南町副町長	坂 口 正	笠松町副町長	川 部 時 文
＜羽島郡二町教育委員会＞			
総務課長	林 武 幸	学校教育課長	古 田 隆 洋
社会教育課長	野 田 新 司		
＜笠松町＞			
教育文化部長	足 立 篤 隆	教育文化課長	田 島 茂 樹
＜岐南町＞			
総務部長	朝 倉 修 一	総務課長	堀 場 康 伸
総務課主任	青 木 崇 将		

2 次第

- (1) 岐南町長あいさつ・笠松町長あいさつ・教育長あいさつ
- (2) 教育大綱の改正案について（教育長）
- (3) その他

3 議事

(10時30分開会)

事務局 定刻となりましたので、ただ今から、令和2年度岐南町・笠松町総合教育会議を開催させていただきます。

本日は公務ご多忙の中、本会議にご出席いただきありがとうございます。はじめに羽島郡二町教育委員会幹事町町長であります、岐南町長がご挨拶申し上げます。

岐南町長 おはようございます。本日は大変お忙しい中ご足労頂きまして誠にありがとうございます。最近世界的にコロナウイルスの影響が出ており、各自治

体が対応に追われているところではありますが、そのような中でいよいよ6月から学校教育が再開しようとしております。最初の2週間が分散登校、それを過ぎると本格的に学校が再開することになります。この後には生活をどうするですか、経済をどう元に戻していくかということになりますが、現在の状況から元に戻していくのは至難の業ではあります。さしあたって、教育の場においては少しでも早く全生徒にタブレットを配布できるように努力しているところであります。この機会に学校の先生方にもコロナ禍における新しい授業のあり方を再度考えていただきたいと思います。今後コロナ禍の中での生活になっていくことと思いますが、本日はその1つとして教育について、皆さまのご意見をお伺いできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局 続きまして、笠松町長からご挨拶を頂戴いたします。

笠松町長 みなさんおはようございます。こうして皆様の前でお話しできる機会というのは、2か月ぶりではないかなと思います。コロナの状況下で自粛いただき、誠にご苦労様でございます。今日から首都圏、北海道等の非常事態宣言が解除され普通の生活に戻るとは言われますが、ご存じのとおり100%1月2月のような状況に戻るわけではございません。今回の件、わたくしの中では、黒船襲来、太平洋戦争終結に続くような第3の経済基盤の大きな変化ではないかと考えております。よくピンチはチャンスだと申しますが、教育においてもこれまでの慣例や常識にとらわれることなく積極的に新たなことに挑戦してほしいと思います。ただ、こういう時期だからこそ、求められるものはスピードであります。迅速に、100%を求めなくとも70%、80%で始めて、走りながら改善していく、そういった対応も教育に求められていくのではないかと思います。幸いなことに羽島郡においては人材においても施設設備においても周辺市町と遜色ない、あるいは上回っているものがあると思います。これから、羽島郡の教育が令和の教育を引っ張っていくのだと、それぐらいの気概を見せて挑んでいただきたい、そう、切に願ひまして、あいさつにかえさせていただきます。

事務局 ありがとうございました。続きまして教育長からご挨拶を頂戴します。

教育長 おはようございます。本日からいよいよ学校においても登校を始める週がやってきました。本日は4校が登校するわけでありますけれども、私は朝少し緊張しておりました。「子供たちがどんな表情で登校してくるのかな」そ

の不安を吹き飛ばすように気持ちよく挨拶をしてくれる子もいれば、やっぱり不安そうな表情で登校してくる子どもたちもありました。子どもたちがワクワクして、学校に行きたいと思って登校できるような環境を作っていくことが急務だと思っております。本日は総合教育会議ということで大きく議題にすべきことが3点に分かれておりますけれども、その中でも児童生徒等の命または身体に被害が生じる恐れがあると見込まれ緊急の際に講ずるべき措置についてという3番目の議題がございますので、その点について、ご意見等を伺える場になればと思っております。

事務局 それでは、本日の議題であります「新型コロナウイルス感染症対策の取組と学校再開に向けて」について、教育長から説明をお願いいたします。

教育長 それでは資料に沿ってご説明させていただきます。「新型コロナウイルス感染症対策の取組と学校再開に向けて」について行ってきた対策と今後の取り組みを説明させていただきます。

(資料説明略)

事務局 ありがとうございます。「新型コロナウイルス感染症対策の取り組みと学校再開にむけて」について教育長からご説明がありましたが、これについてご意見、ご質問がございますでしょうか。

教育委員 今回のコロナ騒動につきまして、予算措置を含めいろいろ対応していただきまして、ありがとうございます。ただ、一方では、全国的にコロナの影響でネット環境を整備することが進んでおりまして、秋口以降に第二波第三波の恐れがある。そんな中で本当に機器等がそろうだろうかということ、各家庭のネットワーク環境まで一斉に整備するのはなかなか難しい部分があるかと思います。できる人はそれでいいだろうが、できない人に対して、例えばコミュニティセンターなどの公的機関にネットワーク環境を整備していただければ、小学校とかはすべてコミュニティスクールになっているわけですから、学校支援員もたくさんいるわけですね。そういう人たちが自分のパソコンあるいはタブレットを持ち込んである程度のことはできるようになるのではないかと思います。そここのところも考えていただけるとありがたいのかなと思います。それともう一つですが、教育長もおっしゃっていましたがけれども、夏休みも短くなって本当に猛暑の中でも登下校が発生するわけでありましてけれども、小学校の低学年ですとか、遠いところだと30分以上歩かなければいけない場所がある、そういつ

たところに便宜等を図れるような対策も併せて考えていただけるとありがたいなと思います。

事務局 ネットワークの整備というところにつきましては GIGA スクール構想等で実施されることと思いますけれども、ただ、すぐにできるかというのはご指摘のとおりでございます。全家庭にとりますと時間はかかると思います。町有施設の Wi-Fi 設備につきましては、岐南町におきましてはまだ施設に整備されておりません。今年度、庁舎の 1 階ロビーや中央公民館の方に Wi-Fi 設備を整える予定をしております。現状では、この 2 か所ということしかお答えすることができません。

田島課長 笠松町につきましては、現在整備されておりませんが、今年度の予算の中で、役場の庁舎と公民館の 1 階、2 階の図書室、3 階のロビー、保健センターにも整備する予定です。

事務局 他にご意見等ございますでしょうか。それではご意見もないようですので、引き続き学校再開に向けて取り組んでいきたいと思っております。それではその他の事項に入らせていただきます。

教育長 教育の設備を整えていただけるということで、子どもたちが少しでも学べる環境というものを早急に整えていくということは本当に大事ななと感じております。教育委員会としましても考えて考えて行動して、そうしたらまた壁があって苦勞してきたわけなんですけれども、様々な人からのご協力をいただいて私どももいろんなアイディアを出さなければいけないなと思います。こうしたいと思ったことがあれば声に出して発信することがあるかもしれませんが、皆さんのご協力のもと、ご支援いただければありがたいと思っております。

事務局 それではこれもちまして、令和 2 年度岐南町・笠松町総合教育会議を閉会させていただきます。
本日は皆様方、大変お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。